

| 地区 | 地区No. | 出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。) ※うす黄色のマスは今回掲載分の意見 | 意見掲載日 |
|-----|-------|--|----------|
| 三方原 | 16 | 農業委員会と認定農業者(担い手)を中心にした地域単位の活動ができる組織体制と地域リーダーが必要 | R3.1.8 |
| 三方原 | 16 | 地域で話し合える環境を醸成し、活動が無理なく長続きできることが大切だと思う。 | R3.1.8 |
| 三方原 | 16 | ①点在→集約化(農地の)ができるのか?(後継者がいないところ→57.7haを)→色分け・整理 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | ②耕作地拡大希望との連動、連携→色分け・整理 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | ③宅地化が進んでいる—規制緩和が必要。農地の確保 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 担い手が多い、混在化、今後放棄地が多くなる | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農地が減ってきている。補助金。農地との割合が少ない。地区によって工場転用多い | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 専業農家の減少が目立つ。他地区からの耕作に頼る | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 外からの入り作 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農地を守ること | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 三方原地区では、専業農家の減少が目立つ | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 他地区からの耕作者に頼るのが多い | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 耕作放棄地は減少している | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | より多くの担い手を地域に受け入れる体制を作る必要がある | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 工場の進出等農地の減少している現状 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 市のこれからの展望を聞きたい | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 田はない、畑作のみ 2名田 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 地区によって住宅・工場用地が多い場所がある | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 畑の点在が目立つ、集約化 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 担い手82名は多い | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 工場・住宅が多くなってきている | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農業用水があるかないか | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 家庭菜園 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 29名の担い手農業者が耕作地拡大を希望しているアンケート結果が出ているが、工場や家が建ったりで農地が減ってきている気がするため拡大も厳しくなってくる気がする | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 利用権の設定が少なく、口約束が多い | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 専業農家の減少が目立つ | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 耕作放棄地は減少 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 後継者が少ない | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 宅地化が進んでいる→農地を守る | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 果樹の割合が多い | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農業がやりにくくなっている→大きな建物が建つと影ができてやりにくい。苦情なども増える | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農地の集約化 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 耕作していない農地が目立つ→地元の人ではない | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 地区によって農業用水がない | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 家庭菜園を大きくやっている人もいる | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 混在化が進んでいる。 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農業がやりにくくなっている→作業すると苦情がくる。法的に農地のすみ分けができるように | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 高齢・後継者のいない面積が多い。今後、放棄地が多くなると思われる | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農地を水増したくても、借りられる農地が少ない | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 他地区から耕作がある(程度)多い→ここが減ると、放棄地が増える? どう集約するか? | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農地が多い割に、利用権の設定地が少ないと感じる | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 今回のコロナの事でもそうだが、補助金に関わる事も多いのでどうかと思う | R2.12.21 |

| | | | |
|-----|----|--|----------|
| 三方原 | 16 | 担い手農業者が少ないのかと思うほど、農地との割合の差が目立つ | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 地元で農業をする人が減っているのか | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 点在農地は集約、もしくは農地確保などの規約などはできないのか | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 混在化が進むので農業自体がやりにくい環境にある | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 担い手が83名、想像していたより多かった | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 耕作放棄地は少ない | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 労働力、後継者が82名あり、今後も安心できそう | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 果樹の割合が思ったより多かった | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 混在化が進んでいる。今後、放棄地が増えそう | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 工場・家が建って、農地が減ってきている | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 住宅が多い場所があり、宅地化が進んでいる | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 利用権設定が少ない | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 耕作放棄地は減少している | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 地区内の専業農家の減少 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農地の集約化ができるか？ | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 担い手83名と想像していたより安心。また、果樹農家が思ったより多かった | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 工場・住宅が混在し、農地が減っている。農地をまとめることが課題 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 放棄地が減っているのは、いい傾向 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 3.11以来、住宅や工場が北区に進出し、その影響を農地が受けている | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 後継者がいない農家と規模拡大農家とのマッチングが必要 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 点在化農地の集約化が必要 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 法律を活かして、農地と工場・住宅のすみ分けができないか | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 後継者のいない人の農地57haをどうしていくか | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 地域を回ると、放棄地は減っているが、未利用地は多くなっている。保全管理はされているが | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 専業農家が少なくなっている。また、外からの農業者が半分くらいおり、その入り作に頼っていくしかない。入り作大事 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 用水がない所は、どうしても宅地化が進んでしまう | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農家ではないが、家庭菜園的に5畝くらいやっている人もいる。大事にしなくては | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農地が点在し、住宅と工場の中では農業がやりにくい。日影になる。集約化できればやりやすくなる。 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 担い手の耕作地26%は少ないと思う | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農地が借りにくい。借りられない。農業をやる人の方が弱い | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 外からの入り作が多い。入り作が、規模拡大してくれる | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 規模拡大したい人がいる中で、次々と農地がなくなっていく | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農地を守っていく活動を、このプランの中でできたらと思っている | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農地を買おうと思っても、普通の農地の値段ではない。工場などの転用の影響か | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 農地として買うための補助金など、国の支援を働きかけるとか必要 | R2.12.21 |
| 三方原 | 16 | 三方原台地でも、イノシシやハクビシン、カモシカなどの被害が増えている。対策が必要 | R2.12.21 |